

市議会 だより

VOL.171

Contents

特集	2
一般質問	4
第1回臨時会の議決の概要	16
第3回定例会の議決の概要	18
議会活動レポート	26
市民の声/次回定例会	27

特集

介護現場の最前線



加根議員、中川議員が聞く

介護現場の 最前線

表紙写真／ふぁみりい高屋の皆さんと
101歳の利用者さん

今回は、「介護現場の最前線」をテーマに、
小規模多機能ホームふぁみりい高屋の皆さん
に介護現場の現状、課題についてインタビュー
しました。

プロフィール



かみおか みほこ
上岡 美保子 管理者



かんばら えいじ
神原 栄司 総務部長



とびた みくみ
飛田 喜久美さん



のぶはら ちづ子さん
信原 ちづ子さん



みやけ ゆうこ
三宅 優子さん



のぐち りょうこ
野口 涼子さん



はっとり じゅんこ
服部 純子さん

一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるようにお手伝いしていきたい。

Q 自己紹介をお願いします。

神原 私は、この業界に入って1年未満で、聞くこと全てが勉強になると思ってやっています。

上岡 40年近く看護師をしていて、去年の1月から介護の世界に初めて入りました。ご家族、

ご利用者に愛情を持ってかわらせていただくよう頑張っています。

三宅 介護保険導入とともに介護の世界に入り、4年前に東広島に引っ越ししてきて、本当にいい施設をつくり上げたいと試

行錯誤しながら、日々努力しています。

信原 この仕事について17年ぐらいいになります。介護予防事業や介護保険サービスなど知らない方も多いのではないかと思っています。

飛田 介護の仕事は23年になります。年を取ってから免許を取ったので、ご利用者と同じような年ですけど、日々頑張っています。

野口 介護職は11年で、ここまでは1年ほどになります。小規模多機能ホームで働くのは初めてなので、まだまだ知らないこともありますが、頑張っています。



- ① インタビュー風景
- ② ふあみりい高屋外観
- ③ 地域の方に施設を知ってもらうために始めた無人市場
- ④ 企業理念と職員が自ら考え作った理念

服部 介護職になって1年6か月です。こういう施設があることを知りませんでした。地域の方にもっと施設のことを知っていただきたいと思っています。

Q 小規模多機能ホームについて教えてください。

三宅 10年前にできた制度で、泊まりと通いと訪問の3つの機能を備えた施設です。お家を見てあげたいという家族の在宅介護を臨機応変に支えることのできる施設です。

Q 介護現場での課題や大変なことを教えてください。

飛田 プライバシーの関係で、ご近所の高齢者の情報が入りません。情報があれば、もっと困った人に何かお手伝いできるのではないかと思っています。

信原 介護保険の制度や、国の方針などが変わったときに、ご家族にとっては理解しにくいことや、戸惑ったりすることがあります。

神原 本当の介護というものを突き詰めると、機能回復するこ

とが大切であると思います。箱物だけではなく、ソフト面を目標に打ち出した行政があってもよいのではないかと思います。

Q 今後、どういった介護を目指していけますか。

上岡 24時間の対応で、ご利用者のニーズに応えていきます。また、終末期ケアができる施設を目指しています。

三宅 駆け込み寺的に、介護に困ったらお尋ねいただいたり、電話していただいたりといった拠点でありたいと思っています。

上岡 法人ですので、一般の方には営利目的ととられることもあると思いますが、職員は困っている方を一人でも多くお手伝いしたいという一心でやっています。職員全員で考えた理念に基づいて、利用者一人ひとりが住み慣れた地域で安心して1日も長く暮らしていけるようにお手伝いしていきたいと思っています。



おおたに ただゆき
大谷 忠幸
 (街おこしをめざす会)

質問した項目

■高齢者行政について

高齢者の抜本的な 交通弱者対策をどうする

モビリティのある
インフラ整備

質問

人口減少と高齢化の時代が求めるモビリティのあるインフラとして、*オンデマンド交通の導入などが挙げられるが、市の計画を問う。

答 弁／榎原副市長

デマンド交通は、利便性の高い移動手段として機能して

質問

JR駅前
コンパクトシティの建設

いるケースもあるが、現時点ではデマンド交通ではなく、定時性の高いコミュニティバスや福祉タクシーなど、さまざまな交通手段を交通結節点に集約し、利便性の向上、利用促進に取り組むことで、公共交通のサービス水準の改善に努めたい。

本市にはJRの駅が建設中を含め10あるが、駅前周辺、半径約500メートル以内を高齢者向けのマンション群を建て、交通弱者救済のために、JR駅周辺をコンパクトシティ化してはどうか。

答 弁／来徳都市部長

都市計画マスタープランでは、町ごとの拠点を中心に、コンパクトなまちづくりを進めていくこととしている。拠点地区の設定について、7拠点は駅を中心としており、駅のバリアフリー化と駅周辺の都市基盤整備により、歩いて暮らせるコンパクトなまちづくり

レベル4 (2025年以降)	自律運転	運転者のいない、完全な自動運転
レベル3 (2025年以降)	周囲の状況を見て監視しての自動化	運転者は、運転を監視する必要があるが、運転中に手や目を離すことが可能
レベル2 (2014年)	初歩的な運転作業を2つ以上自動化	運転者が運転を監視する。運転中に必ず運転を監視する必要がある
レベル1	初歩的な運転作業を1つ自動化	アダプティブ・クルーズコントロールや自動ブレーキなど
レベル0	自動化領域ゼロ	運転者が常に自動車を運転する

自動運転のレベルと定義

くりを進めている。今後は、立地適正化計画の策定を進め、歩いて暮らせるコンパクトなまちづくりについて、さらに検討を進めたい。

運転免許証不要の
自動運転車の導入

質問

自動車運転免許証を自主返納しても、自動車という便利なツールを維持する方策として自動運転車が考えられるが、自動運転車の中でも自律運転車の本格導入について、検討状況と計画を問う。

答 弁／榎原副市長

自動運転技術による移動が一般生活に浸透するまでには、多くの環境整備を伴うことも想定されるため、動向を見据えつつ、本市においては、公共交通網の再編を推進するとともに、利便性向上につながる具体的な施策の実現に向けて取り組みたい。

*オンデマンド・デマンド交通…予約による運行など、利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行う公共交通の形態の一つ。



たかはし のりひろ
高橋 典弘
(威信会)

質問した項目

- 財政戦略
- 指定管理者制度

スピード感のある 施策展開や見直しを望む

「企業版ふるさと納税」
の制度利用について

質問

まち・ひと・しごと総合戦略を実施していくには、限られた財源の中で選択と集中を余儀なくされるので、ありとあらゆる財源確保のための行動を起こすべきである。

企業の寄附行為のあるなしを考える前に、まず、受け皿を整え、挑戦をしていかなば

ならない。これまでより有利な条件となった企業版のふるさと納税をアピールして、アプローチすべきではないか。

答 弁 / 藏田市長

人口20万都市の実現のためにも、積極的な事業展開が必要だが、財源の確保も大変重要であり、地方創生応援税制を活用し、企業から寄附をいただくことにより、財源を確保していく必要がある。

しかし、本制度は、企業の経営状況等により寄附額が変動するリスクなど課題もある。これらの課題を踏まえ、対象事業の選定を早期に進めるとともに、本市とゆかりのある企業への周知を行うことにより、本制度を十分に活用したい。

指定管理者制度導入の
在り方について

質問

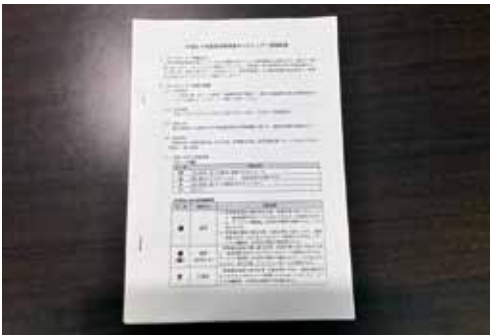
指定管理者制度は、導入から10年以上が経過する中で、制度や運用に関する課題も指

摘をされている。制度を生かせるか否かは地方自治体、指定管理者、住民の協働への理解の姿勢にかかっているが、指定管理者と行政の役割について、また、制度導入を進めてきた中で、反省すべき点、改善すべき点を問う。

答 弁 / 前延総務部長

指定管理者と行政との関係は、法的には受任者と委託者の関係だが、指定管理者に委ねた事務・事業等についての最終的な責任は行政に帰属するものと認識している。

制度導入以降生じた課題に対しては、第2期ガイドライン、第3期ガイドラインにおいて課題と解決策も、一定程度蓄積されているが、市民協働や地域活性化などに資する要件の設定などの課題について、次期ガイドラインでの導入も視野に、地域ごとの状況や実態を踏まえながら、対応策を研究したい。



公表されている指定管理者モニタリング・評価結果



いわさき 和仁
(創生会)

質問した項目

■教育について

東広島市教育について

教育長が目指す教育について

質問

本市教育の特徴でもある独創教育は、大正12年より昭和21年ごろまでの間、檜高憲三校長を中心として行われていた教育法であり、今日まで脈々と引き継がれている。

今後の社会が、順風満帆な情勢を迎えるとは考えにくく、今こそ時代を生き抜く力にな



津森教育長

る教育が必要である。

西条小学校でも、学びの革新パイロット校事業において、コンピテンシーの育成な

ど研究をされている。言葉こそ違つが、独創の育成だと思ふ。まさしく、その現場で陣頭指揮をとってこられた教育長に大いに期待をするところで、今後、東広島市全域の教育に役立てていただきたいと考えているが、東広島市教育長としての教育方針を問う。

答 弁／津森教育長

今後の教育行政を進めるに当たり、下川前教育長が、本市教育を推進するキーワードとして掲げられていた、「誇り・信頼・貢献」を大切にしたいと考えている。

また、6月まで勤めていた西条小学校は、広島県のパイロット校の指定を受けており、これは文部科学省が、次期学習指導要領で実現しようとしている教育に先駆的に取り組んだもので、子どもの資質・能力の育成を目指して、教育研究を進めてきた。これは、西条独創教育に端を発したこ

れまで教育研究において取り組んできたことが、次期学習指導要領や広島県の「学びの革新」事業において求められている教育と、その方向性を一にしていると捉えている。子どもたちが優劣の差を乗り越え、課題解決に向けて、本気で学び合う姿が実現している授業が、どの学校のどの教室に行っても見られる、それがもう一つの日本の教育の姿であると考えている。

学校教育の分野においては、教職員が子どもとしっかり向き合える教育ができる環境を整備することが最も大切であると考えている。また、並行して、教師と子どもたちの信頼関係を重視した授業の充実に努めていきたい。

また、本市教育を一層発展させるためには、学校教育だけでなく、社会教育をはじめ生涯学習と一体となり、本市教育を進めていく必要がある。



おくやもとむ
奥谷 求
(創志会)

質問した項目

- 地方の時代、新たな価値観創生を
- 農業政策について
- 国政・地方選挙投票率向上に向けた分析や啓発活動について
- 行政サービス向上について

地方の時代、新たな先駆的な 価値観創生を！

地方創生まっしぐら ぶれない施策推進

質 問

地方創生3年目、創生総合戦略実現のため、全庁的な取り組み、新たなまちづくり推進プログラム、新たな財源確保に積極的な対応を望む。

答 弁／**藏田市長**

現在、次年度の予算編成に向け、地方創生に資するさま

ざまな事業の検討を進めており、全庁が一体となって積極的に地方創生に向けた各種の取り組みを進めることにより、人口20万都市の実現につながるものと考えている。

質 問

迫る大離農時代 新しい農業の創生を！

農業の担い手減少に対し、

県・国の施策をフル活用し、

①ICTやドローンなどの農

業分野への導入、②農地取得下限面積の引き下げなどで新たな農業スタイルにも積極的に支援することを望む。

答 弁／
**前藤産業部長
加栗農業委員会会長**

①農家の作業負担を軽減するためのICTの活用は、非常に有効であると認識しており、周知及び経費補助を含めた有効な支援策を検討したい。②空き家と併せて許可要件面積に満たない農地を取得する場合は、遊休農地の活用観点からも、一定の条件が整えば例外的に認めることが農地上法上可能であることから、農



耕作放棄地

地の集团的・効率的な利用とのバランスを図りながら、対象地域の設定及び許可要件面積の設定について検討を行うこととしている。

利便性向上、マイナンバー制度の活用

質 問

行政を効率化し、市民の利便性を高め公平かつ公正な社会基盤であるマイナンバーの個人番号カード取得率向上のため、個人申請のみならず企業・団体の一括申請に積極的な対応を望む。

答 弁／**古川生活環境部長**

企業等に職員が出向き、その場で申請を受け付け、カードは後日郵送する申請方式については、1社からの申し出を受け対応した。今後、企業等からの依頼や相談があれば積極的に対応し、申請状況を注視しながら企業等にアプローチする方法を検討したい。



おがわ ひろこ
小川 宏子
(公明党)

質問した項目

- これからのまちづくりについて
- 予防接種について
- 学校教育について

一人ひとりに合った対応を大切にした教育！

自然と調和のとれた西条第二地区

質問

計画的な開発を進めながらも、豊かな自然を感じることが出来るまちづくりを進めていくことが必要と考えるが、市の考えを伺う。

答 弁／藏田市長

現在、寺家駅周辺において計画的な市街地の整備を進め

のB型肝炎予防接種の周知方法について、②高齢者の肺炎球菌予防の接種忘れ防止策について伺う。

答 弁／石原こども未来部長 増田健康福祉部長

①広報東広島で周知を行うとともに、乳児家庭全戸訪問の際や4カ月児健康診査で、定期接種化されることについての説明及び啓発を行うほか、対象者には今後個別に通知を行う予定としている。

②接種期間や公費助成の内容等を記載したポスターを医療機関等に配付している。また地域の健康教室、講演会等の機会を利用して、予防接種を含む日常的な肺炎予防も意識啓発を図り、今まで以上に周知するよう努める。

菊池省三氏「ほめことばのシャワー」の実践

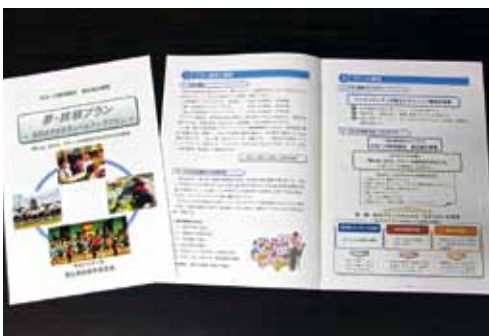
質問

「一人も見捨てない教育」

を目指し「ほめことばのシャワー」「成長ノート」等の実践を参考にしているかどうか。

答 弁／大垣学校教育部長

第四次学校教育レベルアッププランにおいて、目指す子どもの具体的な姿として「豊かに伝え合う子ども」「他を思いやり誠実に行動する子ども」を示し、各学校で取り組みを行っている。これは、共感的人間関係の育成や、児童生徒の自己存在感の高まりにつながるものであり、菊池氏の理念と相通じるものがあると考えている。



第四次学校教育レベルアッププラン



あまのまさかつ
天野 正勝
(創志会)

質問した項目

■東広島市の一層の発展のために

東広島市の 一層の発展のために

都心回帰に負けない 道路アクセスの構築

質問

近年、広島市中心部への都心回帰の動きが一層高まり、郊外周辺部の空洞化が懸念され、本市もその傾向が確認できているが、市の所見を伺う。

答 弁／**藏田市長**

都心部への回帰の流れについては、交通体系をはじめと

した都市基盤整備のみならず、経済活動、教育、福祉、生活関連等の事業をしっかりと推進し、本市の魅力をより一層高めることで「都心回帰の流れ」に負けることなく、「本市への人の流れ」を創出していきたい。

道路インフラの再構築 が本市の成長の鍵

質問

市内幹線道路での朝夕の局

所的な渋滞は、企業目線から見ても本市の魅力を損なう要因につながるかと考えられる。また、直近の「道路整備に対する市民満足度評価」も低い結果となっているが、市の所見を伺う。

答 弁／**下田副市長**

道路渋滞は、市民生活や経済活動等に大きな損失を与えており、極力早く解消していかなければならないと考えている。本市では人口増加等に伴い、渋滞が増加傾向となっており、引き続き国や県と連携を図りながら、渋滞解消に取り組んでまいりたい。

企業誘致に必要不可欠 な道路インフラ

質問

西風新都地区への企業進出が活発化している。勝因は「交通の利便性の良さ」と言われている。このほか、九州自動車産業が急速な発展を遂げ、

近年は中国地方の自動車生産台数を追い抜いている。市内既設企業の留置活動をどのように実施しているのか伺う。

答 弁／**前藤産業部長**

西風新都は、交通の便もよく、広島市中心部へのアクセス性が高い地域で、産業団地も完売状態と伺っている。また、本市内企業が山口県へ事業所を設置するなど九州地区を意識した動きが出ている。引き続き企業が事業活動しやすい環境整備を進め、企業誘致・留置活動に取り組みたい。



九州・中国地方における自動車関連企業の分布



いしはら けんじ
石原 賢治
(市民クラブ)

質問した項目

■障がい者差別解消の取り組みについて

障がい者差別解消のための 着実な取組みを

職員対応要領の徹底、
研修・啓発の強化

質問

障がいを理由とする差別の解消に向けて職員が適切に対応するためにこの差別解消に関する認識を深める必要がある。そのための研修・啓発を行うこと、また、その環境整備をすべきと考えるが所見を伺う。

答 弁／藏田市長

昨年12月に全職員を対象に研修を行うとともに、本年3月に職員対応要領を制定し、経営戦略会議を通じ、全職員への周知を図ってきた。

今年度は、接遇研修の一環として、係長以上を対象に、障害者差別解消法をテーマとした研修を実施した。研修受講者が各所属で所属研修を実施することによって、全職員

への周知徹底を図っていくこととしていく。

差別解消支援地域協議会の設置を

質問

障がい者差別の解消を効果的に推進するためには、地域における様々な関係機関が相談事例等に係る情報の共有・協議を通じて地域の実情に応じた差別の解消のための取組を主体的に行うネットワークとして、協議会の必要性が問われているが、所見を伺う。

答 弁／藏田市長

本市においても協議会は必



要であるものと認識しており、合理的配慮にかかわる相談など具体的事案への対応例の共有や協議、そして事案の発生防止のための取り組み、また周知・啓発活動にかかわる協議などを行いたいと考えている。現在、平成28年度内の設置に向け、検討を進めている。

障がい者差別の解消に向けた条例制定を

質問

本市において実際に生じている課題(障がい者差別解消)に対応するため、要綱等ではなく条例を制定し、積極的に取り組む必要があるのではないか。

答 弁／藏田市長

事例の数は少ない状況ではあるが、先進地の事例も参考にしながら、調査研究を進めていきたいと考えている。



たまがわ まさひこ
玉川 雅彦
(創志会)

質問した項目

■一般廃棄物処理事業

一般廃棄物処理
事業について

施設建設の造成工事の
規模と進捗状況は

質 問

広島中央環境衛生組合の造
成工事及び取り付け道路など、
現在の進捗状況と敷地面積に
ついて伺う。

答 弁／藏田市長

進捗状況については、造成
実施設計については、計画ど
おり9月末に完了する予定で、

廃棄物処理手数料の市
民への周知状況は

質 問

廃棄物処理手数料について、
市民の皆様にごどのように周知
し理解していただくのか、そ
の手法と今後の事業展開につ
いて伺う。

答 弁／古川生活環境部長

7月31日に東広島市市民文
化センターにおいて、約150人
に参加いただき、ごみの減量
化と有料化を考える講演会を
開催した。また広報8月号の



賀茂環境衛生センター

別冊として、市民周知用パン
フレットを市内全戸へ配布し
たが、この中では有料化の必
要性や多くの方が疑問に思わ
れることについてのQ&Aな
ど、全8ページにわたって掲
載している。

さらに、今後、開催を予定
している有料化に関する市民
説明会については、現在、各
住民自治協議会を訪問し、そ
の開催の手法、時期等につ
いて相談させていただいている
最中である。この市民説明会
では、全戸配布した市民周知
用パンフレットの内容をもう
少し詳しく映像を交えながら
解説することで、一層わかり
やすいものとするようDVD
を作成し説明していく。

今後、このような講演会
等はもちろん、多くの方に、
ごみの有料化と減量化につ
いての有効性や必要性につ
いて理解していただけるよう、あ
らゆる機会を捉え、広報周知
に努めていく。



あかぎ たつお
赤木 達男
(市民クラブ)

質問した項目

■ごみ減量化の実効的推進について

懸念！「ごみ減量化進まず 市民負担のみ残る」

甘い！ごみ有料化を考
える講演会の総括

質 問

①講演会参加者の地域、年齢、性別などの参加者像
②講演会の目的だったごみ減量化、有料化に対する市民理解は深まったのか

答 弁／藏田市長

①地域は不明。年齢は、20代から70代以上の年齢層が参加

し、40代と50代が、6割を超えた。また、64%が男性、28%が女性、残りは無回答。②減量化について「新たに今後取り組みたい」との回答は42%。また、「ごみの減量のために家庭ごみの有料化は有効だと思うか」との問いに、「19%の方が「とてもそう思う」、75%の方が「思う」としており、ごみの有料化に対する理解を深めていただけたものと考えている。

有料化による抑制効果 だけでは進まない減量

質 問

事業系・家庭系別、ごみ種別の減量目標設定とリサイクル率の目標設定はどのように設定しているのか。

答 弁／古川生活環境部長

有料化によるごみの減量化は緩やかに減っていく漸減的なものではなく、急激的な効果があらわれ、その効果が持続するものと考えており、平成29年度から平成33年度の5



ごみの減量化と有料化を考える講演会

年間の年度別の目標値を定めるのではなく、完全移行直後には大きくその効果があらわれ、それが持続するよう、市民への普及啓発に努めていく。
減量による経費削減額と使途の明確化を

質 問

ごみ減量化に伴うトータルの経費削減効果額をしっかりと市民に提示し、減量化を呼びかける必要があると思うがどうか。また、その効果額をどのような目的でどのような事業にどのくらい充てるのか。

答 弁／古川生活環境部長

減量化に伴う財政効果額を算出することは、現時点では困難であると考えている。しかし、有料化導入後、有料化導入前との比較による実績効果額として示すことは可能で、「見える化」の一環として、計画推進のエネルギーとなるよう周知に努めたい。



なかがわ おさむ
中川 修
(市民クラブ)

質問した項目

- 20万都市を目指す、東広島市のありたい姿について
- 西高屋駅の開発について

20万都市を目指す 東広島市の今後について

中心部を除く周辺地域の具体的な姿は？

質問

西条を中心とする街づくりは目に見える開発が行われ、賑わいを創出しているが、周辺地域の姿をどのように描いているのかを問う。

答 弁／藏田市長

第4次総合計画及び新市建設計画において市域の土地利用

用構想を定め、各地域のまちづくりビジョンに位置づけている。各地域の特色を踏まえ、

地方創生関連をはじめとする、さまざまな事業を効果的に組み合わせ、周辺地域の活性化につなげたい。

交通結節点までの移動手段について問う

質問

コミュニティバスの運行等を行っているが、住居が点在

する地域についての移動手段を今後どのようにするのかを問う。

答 弁／榎原副市長

既存のコミュニティバスができる限り公共交通空白地域を解消し、新たな交通結節点に円滑に移動できるよう運行改善に努める。あらゆる地域を公共交通でカバーすることには限界があるため、タクシーなど民間事業の活用を含め、買い物支援に関する他分野の施策との連携を図り、総



バリアフリー化計画がある西高屋駅（南側）

合的な対策を進めたい。

西高屋駅の開発について

質問

西高屋駅のバリアフリー化の計画はあるが、進捗について問う。

答 弁／下田副市長

交通環境を改善し、交通結節点としての機能の充実を図るため、南側駅前広場及び並行する入野川沿いにアクセス道路を計画している。平成27年度から用地取得に着手したところであり、県において、入野川を横断するアクセス道路の橋梁設計を実施している。入野川の河川改修工事の進捗状況を勘案し、JCTと自由通路やエレベーターの整備など具体的な計画を策定し、整備時期を協議したい。



みやかわ やすこ
宮川 誠子
(威信会)

質問した項目

■21世紀を生き抜くキーワードは
クリエイティブ

21世紀を生き抜く キーワードはクリエイティブ

日本の教育の現状を憂う

質問

日本の大学レベルは世界から引き離されている。価値はひとつしかない教え、理想像を掲げてそれを目指す教育指導は、理想と比較して自分の欠点を数え、自己評価の低い人達を大量につくった。学問とは本来、苦痛を伴うものではなく、知的好奇心に駆られて自ら進んで学ぶ極めてク

リエイティブな行為である。考えを伺う。

答 弁 / 津森教育長

子どもたちが、自分の考えを述べたりすることが苦手であることや、自己肯定感、主体的に学習に取り組む態度などが世界に比べて低いという実態が指摘されており、自分らしい発想や考え方を認められた経験が少ないため、自分に自信を持てずにいるのでは

ないかと考えている。
子どもたち一人ひとりの思いやこだわりを大切にしながら学習を構成するには、教師の力量が求められるところであり、研修会や研究公開などを通じて、各学校を指導した

21世紀に相応しい行政組織とは

質問

優秀な人材のモデルをつくり、同質の人材のみを育て、多様性を許さない組織は弱い。本市の※ジョブ・ローテーションは、優秀なゼネラリストのみを育てる画一的な人材育成になっていないか。専門家としてのスペシャリストの



東広島市庁舎

存在なくして、調整役としてのゼネラリストの活躍の場はなく、ゼネラリストだけでは、物事を深く掘り下げる本質的な仕事はできない。クリエイティブ人材の育成を急げ。考えを伺う。

答 弁 / 藏田市長

経営感覚も身に着けた広い視野を持ったスペシャリスト、現場起点で物事を深く掘り下げ本質的な仕事もできるゼネラリストの両方で機能する組織が最も強固で理想であると考えている。

職員があらゆることに対して、まずはチャレンジをし、さまざまな工夫を重ねてみる姿勢となるよう意識改革を図りつつ、チャレンジした上で失敗をした職員を受け入れて育てていく組織風土づくりを行いながら、職員の能力を最大限引き出し、生産性を高め、可能性に満ちたクリエイティブな職員の育成を図りたい。

※ジョブ・ローテーション…単なる配置換えではなく、メンバーの将来を見通した育成計画に基づいて必要な職務を計画的に体験させる仕組み



しげもり かよこ
重森 佳代子
(創生会)

質問した項目

- 過疎地域の活性化について
- 行政について

産学官連携による 地域活性化のモデルに

「豊栄プロジェクト」に
全庁的取り組みを

質問

豊栄町を健康長寿日本一、町まるごと里山テーマパークにするという「豊栄プロジェクト」が民間主導で始まっている。民間の資金とノウハウを活用して地域再生をしていくモデルにもなり得る構想に、産学官連携を強化し、部局の垣根を越えて取り組むべきと

考えるが、所見を伺う。

答 弁／藏田市長

中山間地域の魅力を発信する重要な取り組みであり、まち・ひと・しごと創生総合戦略の先進的なモデルであると認識し、本事業の幅広い展開に向け、全庁的な連携を図る。

地域おこし協力隊の受け入れ

質問

「豊栄に関わるすべての人を幸せにする」という豊栄プロジェクトの目的を達成するため、地域の実情やニーズに合わせて幅広い活動をする地域おこし協力隊受け入れの取り組みについて伺う。

答 弁／古川生活環境部長

地域おこし協力隊の配置に当たっては、市民協働のまちづくりに向けた効果的な導入を検討し、持続可能な地域づくりに向けて、地域の人材の発掘や育成に向けた支援に取り組む必要がある。

豊栄プロジェクトと連携した地域おこし協力隊の活用について



豊栄プロジェクト
古民家レストラン「豊栄マルシェ」
完成予想図

については、市民協働のまちづくりのモデルとしての展開が期待されるものと考えており、今後のプロジェクトの展開を踏まえ、地域のニーズを伺い検討する。

高美が丘小中一貫校の
進捗状況

質問

高美が丘小学校区における小中一貫校開校について計画の具体的スケジュールを問う。

答 弁／大垣学校教育部長

耐震化事業を優先させてきた経緯から小中一貫校の実現が遅れたが、今年度、小学校増改築の建築設計業務について予算化している。平成28年10月を目前に、保護者への説明会を行い、小中一貫校への御理解をいただきながら、小学校増改築の建築設計業務に着手し、設計を平成29年度に完了し、平成31年度には開校したいと考えている。

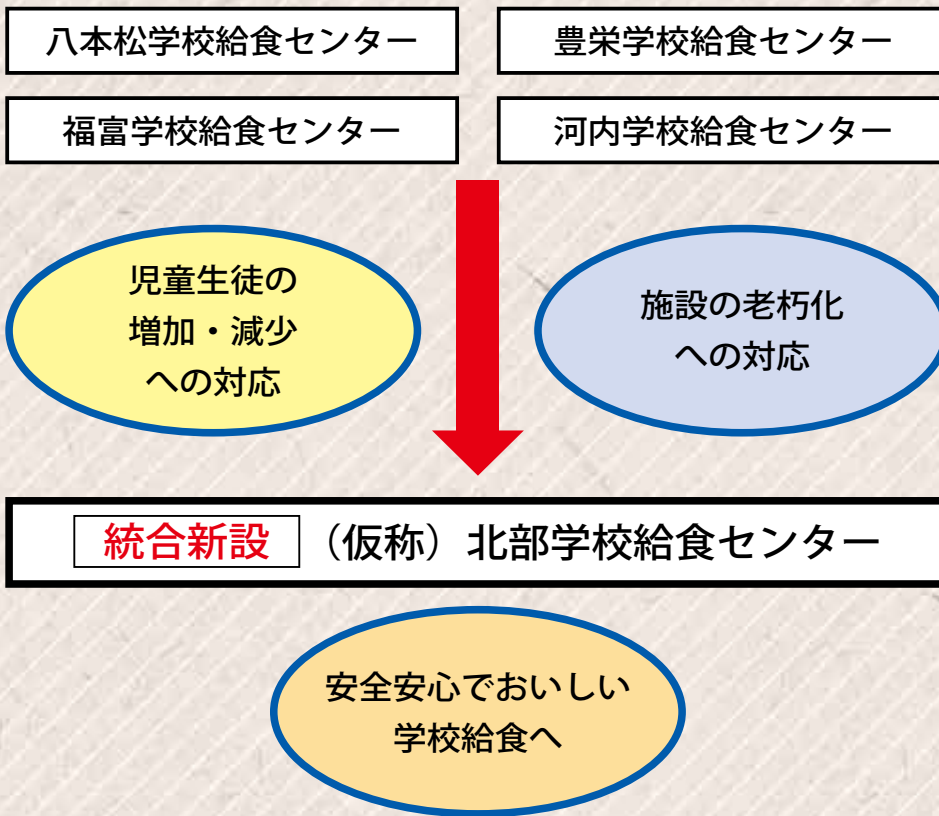
第1回臨時会

(会期：平成28年8月19日)

議決した案件

●議案…1件 (●賛成多数可決…1件)

◎学校給食センター化事業の概要



(仮称) 北部学校給食センター新築工事に伴う厨房機器設置の請負契約を締結しました。既存4つの学校給食センターを新センターとして統合新設し、平成29年8月からの使用開始が予定されています。

Pick Up
が新設されます
(仮称) 北部学校給食センター
〈議案第119号〉

◎契約の内容 (★本臨時会議決案件)

工事	契約金額	契約相手
建築	5億7,070万1,160円	平原・占部特定建設工事共同企業体 代表者 平原建設株式会社 構成員 占部建設工業株式会社
電気	1億8,931万3,200円	大和電気工事株式会社広島営業所
機械	4億4,280万円	中電工・いのもと産業特定建設工事共同企業体 代表者 株式会社中電工広島中部支社 構成員 いのもと産業株式会社
★厨房機器	5億2,164万円	日本調理機株式会社中国支店

議案の審査経過

表決が分かれた案件の表決結果

議案番号▶		議案第119号
会派名	議員名	
創生会	岩崎 和仁	○
	貞岩 敬	○
	岡田 育三	○
	坪井 浩一	○
	北林 光昭	○
	加藤 祥一	○
	重森佳代子	○
	池田 隆興	○
	鈴木 利宏	○
	威信会	重光 秋治
宮川 誠子		○
杉原 邦男		○
高橋 典弘		○
山下 守		議
牧尾 良二		○
創志会	天野 正勝	○
	大道 博夫	○
	玉川 雅彦	○
	奥谷 求	○
公明党	加根 佳基	○
	竹川 秀明	○
	小川 宏子	○
市民クラブ	中川 修	○
	石原 賢治	○
	赤木 達男	○
誠志会	乗越 耕司	○
	中平 好昭	○
	梶谷 信洋	○
日本共産党	谷 晴美	×
街おこしめざす会	大谷 忠幸	○

※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「除」は除斥になります。

本会議の討論

●議案第119号(仮称)北部
学校給食センター厨房機
器の請負契約の締結)

反対 谷 晴美議員

ミニセンター方式は、児童生徒との触れ合い、配送時間の短縮、食中毒の発生時のリスク分散、避難時の食の提供や、地域への福祉的事業の展開にもすぐれ、雇用と税収増にも寄与できる。大規模センターを設置するより、今ある施設を生かした事業展開が市民への福祉の増進につながるものと考え、反対する。

委員会審査概要

●議案第119号(仮称)北部学校給食センター厨房機器の請負契約の締結)

Q 入札について、これまでの経緯はどうなっているのか。

A 入札の1回目は、特定建設業者を対象にした案件つき一般競争入札としていたが、応札者ゼロであった。このことから、入札条件について見直しを行った。積算金額は適正であるとの判断により、2回目

は、入札条件を一般建設業者に緩和した。応札が1社あったが、応札者が入札要件を満たしていなかったため失格となった。3回目は、入札条件をさらに緩和し、JV(共同企業体)でなくともよいとした。これにより、2社応札があり、1社に決定したものである。

Q 2回目の入札で、応札者が要件を満たしてなかったとのことだが、失格となった理由は何か。

A 入札要件について、建設業の許可を受けている営業所所在地等が広島県内に主たる営業所を有し、かつ広島市内に営業所を有するものとしており、建設工事の請負契約に関係のない支店等については対象外となっていたが、応札者はその要件を錯誤していたものである。

第3回定例会

(会期：平成28年8月26日～9月16日)

議決した案件

- 条例案…5件
- 予算案…5件
- 諮問…3件
- 同意案…3件
- その他…10件
- 議長発議…2件
- (● 全会一致可決…22件 ● 賛成多数可決…6件)



(仮称) 寺西第2小学校完成予想図

Pick Up

〈議案第145号、146号、147号〉
**(仮称) 寺西第二小学校の
 請負契約について**

(仮称) 寺西第二小学校の開校に向けて、「建築」「電気」「機械」の各工事に係る請負契約を締結しました。

請負契約の内容

○ 建築工事

契約金額…

約12億5159万円

○ 電気工事

契約金額…

約1億9059万円

○ 機械工事

契約金額…

約1億5490万円

工期

平成28年9月17日～

平成30年2月28日

こんな質疑がありました

Q. 応札状況はどのようなものだったのか

A. 建築工事については、7月26・27日に入札、7月28日に開札。4共同企業体から入札があり、最低価格を入札した企業体の入札価格が、低入札価格調査による基準価格を下回ったため、その調査に約10日間を要した。その調査後、落札決定を8月29日に行った。

Q. 低入札価格調査とはどのような調査か。

A. 低入札価格となった理由書・入札価格の積算資料等の提出と聞き取り、また、設計額をもとに市で一定の計算式により算出した失格基準価格を下回っていないかどうかの調査を行うものである。

Select.1

〈議案第126号〉

東広島市水道事業基本計画の変更について

本市の簡易水道事業を上水道事業に統合すること等に伴い、東広島市水道事業基本計画の給水区域を拡張する等の変更が行われました。

変更内容

①簡易水道事業の上水道事業への統合と給水の要望への対応により、給水区域を左の図のとおり拡張した。

②給水人口及び1日当たり最大給水量を増加させた。
③施設整備計画を変更した。



東広島市水道事業給水区域図

Select.2

〈議案第127・128・129号〉

はしご付消防自動車・消防ポンプ自動車を取得

東広島消防署に配備する「はしご付消防自動車」を約2億293万円で、東広島消防署西分署に配備する「消防ポンプ自動車」を約3千345万円で、大崎上島消防署に配備する「消防ポンプ自動車」を約3千099万円で、それぞれ買い入れます。

◎取得の内容

名称	金額	主な仕様
はしご付消防自動車	2億293万2,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・35m級先端屈折はしご ・電動無人放水機能 ・空気呼吸器取付装置
消防ポンプ自動車	3,345万8,400円	<ul style="list-style-type: none"> ・800L水槽 ・圧縮空気消化装置 ・4輪駆動
消防ポンプ自動車	3,099万6,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・600L水槽 ・ホースカー動力昇降装置 ・2輪駆動



はしご付消防自動車

東広島消防署に配備している、はしご付消防ポンプ自動車を更新

Select.3

〈議案第130号〉

志和流通団地の土地を企業に
売却します

本年4月28日に立地協定を締結した企業を相手方として、志和流通団地の土地を3億6千693万6千218円で売却します。

◎売却の内容

処分する（売り払う） 財産	志和流通1番45号 山林 14,892.30㎡
処分予定価格	3億6,693万6,218円
相手方	双葉運輸株式会社



志和流通団地の売却部分（赤囲み）

Select.4

〈議案第133号〉

市民税の医療費控除・固定資産税等
について市税条例を改正

地方税法等の一部改正に伴い、特定一般用医薬品等購入費の個人の市民税の医療費控除、津波対策の償却資産・再生可能エネルギー発電設備に係る固定資産税の課税標準について特例措置、市民税の延滞金計算の期間の見直しなど市税条例を改正しました。

◎主な改正内容

- ① 特定一般用医薬品等を購入した場合の医療費控除の特例を創設。
- ② 国税や県税に合わせて、市民税の延滞金計算の基礎となる期間を見直す。
- ③ 対象資産（津波対策用の、防潮堤、護岸などの償却資産・再生可能エネルギー発電設備）の軽減率を設定。
- ④ 日本と台湾との租税取り決めの内容を実施。（関連条例P21上段）



◎特定一般用医薬品とは？

医師等の処方箋に基づき使用される医療用医薬品から、薬局・薬店で購入できる、一般用医薬品に転用されたもの。

Select.5

〈議案第135号〉

国民健康保険税条例の改正

所得税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、国民健康保険税の所得割額及び軽減判定所得の額の算定方法を変更する条例改正が行われました。

◎主な改正内容

所得税法等の一部改正により、特例適用利子等及び特例適用配当等[※]が住民税の課税対象となります。

これに併せて国民健康保険税の所得割額の算定及び軽減判定に用いる総所得について、特例適用利子等及び特例適用配当等を総所得金額に含めて算定するため、規定の整備が行われました。



○背景

日本と台湾の間で、二重課税を防止する等、租税条約に相当する枠組みが構築されたことを受け、その内容を日本国内で実施するための国内法が整備されたことによるものです。

※特例適用利子等・特例適用配当等
国内居住者が支払を受ける事業所得のうち、外国において設立された団体の所得として取り扱われる特定対象事業所得に係る利子所得、配当所得、譲渡所得、一時所得及び雑所得をいいます。

Select.6

〈議案第136号〉

農地利用最適化推進委員の定数が59人に

「農業委員会等に関する法律」の一部改正に伴い、農業委員会の委員の定数を改定し、新たに農地利用最適化推進委員の定数を定める等、条例の整備を行いました。

◎農地利用最適化推進委員とは

○地域での活動を積極的に行うため、主に合議体としての意思決定を行う農業委員とは別に設置し、農業委員と推進委員は密接に連携する。

○推進委員は、自らの担当区域において、担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消等の地域における現場活動を行う。

○推進委員の定数は、政令で定める基準に従い条例で定める。

◎主な改正内容

- 農業委員の公選制が廃止され、市長による任命制に移行
- 農業委員の定数を34人から24人へ改正
- 農地利用最適化推進委員の定数を59人と定める
- 推進委員の報酬は月額3万円とする



議案の審査経過

表決が分かれた案件の表決結果

議案番号▶		議案第133号	議案第136号	議案第145号	議案第146号	議案第147号	議員派遣
会派名	議員名						
創生会	岩崎 和仁	○	○	○	○	○	○
	貞岩 敬	○	○	○	○	○	○
	岡田 育三	○	○	○	○	○	○
	坪井 浩一	○	○	○	○	○	○
	北林 光昭	○	○	○	○	○	○
	加藤 祥一	○	○	○	○	○	○
	重森佳代子	○	○	○	○	○	○
	池田 隆興	○	○	○	○	○	○
	鈴木 利宏	○	○	○	○	○	○
威信会	重光 秋治	○	○	○	○	○	○
	宮川 誠子	○	○	○	○	○	○
	杉原 邦男	○	○	○	○	○	○
	高橋 典弘	○	○	○	○	○	○
	山下 守	議	議	議	議	議	議
創志会	牧尾 良二	○	○	○	○	○	○
	天野 正勝	○	○	○	○	○	○
	大道 博夫	○	○	○	○	○	○
	玉川 雅彦	○	○	○	○	○	○
公明党	奥谷 求	○	○	○	○	○	○
	加根 佳基	○	○	○	○	○	○
	竹川 秀明	○	○	○	○	○	○
市民クラブ	小川 宏子	○	○	○	○	○	○
	中川 修	○	○	○	○	○	○
	石原 賢治	○	○	○	○	○	○
誠志会	赤木 達男	○	○	○	○	○	○
	乗越 耕司	○	○	○	○	○	○
	中平 好昭	○	○	○	○	○	○
日本共産党	梶谷 信洋	○	○	○	○	○	○
	谷 晴美	×	×	×	×	×	×
街おこしめざす会	大谷 忠幸	○	○	○	○	○	○

本会議の討論

● 議案第133号 (東広島市
税条例等の一部改正)

反対 谷 晴美議員

改正の内容には、スイッチOTC医薬品※の購入について医療費控除が可能となる内容が含

まれており、スイッチOTC医薬品は、今も商品名が特定されていない。市販の医薬品購入を推奨することで、病院や診療所に行かず、自分で市販薬を購入して病気を治すためにまちの薬局で市販薬を購入した人の税金

を優遇するもので、病院や診療所を利用することを削減する、あからさまな医療費削減の誘導策であり、認められない。

賛成 宮川 誠子議員

医療費控除について、市販されている少額の医薬品についても、1万2千円以上使ったら税の控除の対象にしようとするも

のである。医療費のあからさまな削減ということではなく、これまでも普通に薬局で買っていた胃薬なども医療費控除ができるということ、非常に喜ばしいことではないかと考え、賛成する。

※スイッチOTC医薬品…医療用から一般用に切り替えた医薬品

※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「除」は除斥になります。

●議案第136号(農業委員会の選挙による委員の定数及び選挙区等に関する条例等の一部改正等)

反対 谷 晴美議員

農業委員会の大事な仕事は、農地を守り振興を図ることであるが、委員公選制を廃止し、農家の代表という制度の性格から、農政の下請機関に変質させるような改革だと判断する。これまでも農地の転用については、委員の甘いチェックに疑問を持つものであり、100ヘクタールに1人の基準が、120ヘクタールへと後退することには、ますますチェックが甘くなることも予想される。本来、機能の強化を講じるべきだと考え、反対とする。

●議案第145・146・147号(仮称)寺西第二小学校校舎新築工事の請負契約の締結(建築・電気・機械)

反対 谷 晴美議員

住民訴訟の審決がまだ終わらないうちに事業に着手したことに対して大変疑問があり、これ

までも建設事業に対しては、十分な浸水対策やほかの事業に対しては、住民の不安がある中での事業でもあったことから、大変疑問があるものとして、反対する。

賛成 宮川 誠子議員

過大な小学校を早急に分離して、子どもの教育環境を整える必要があるため、賛成する。

●議員派遣(海外行政視察)
反対 谷 晴美議員

これまでの審議の過程で海外視察を決定されたことに大変疑問を持つものである。昨年に続き、これまでどおりヨーロッパ方面となっていることに対しても、目的説明もない中で行く先だけを決定したことに大変疑問があり、住民から見れば視察ありきと受けとめられてもおかしくないと思ひ、反対する。

委員会審査概要

総務委員会

●議案第125号(固定資産評価審査委員会委員の選任の同意)

Q 新しい委員の選任の経緯についてはどうなっているのか。

A 理由の一つは、税の専門的知識を持つ学識経験者ということ。もう一つは、審議会等の委員については、本市でも女性委員の登用について目標を定めていることから、女性委員であるということも理由として、今回、選任した。

●議案第127・128・129号(はしご付消防自動車1台・消防ポンプ自動車2台を取得)

Q 入札の状況と落札率についてはどうなっているのか。

A 東広島消防署に配備されるはしご付消防自動車は、一般競争入札で3社の応募があり、落札率は約99%、西分署に配備される消防ポンプ自動車は、一般競争入札で2社の応募があり、落札率は約96%、大崎上島消防署に配置される消防ポンプ自動車は、一般競争入札で3社の応募があり、落札率は約89%である。



消防ポンプ自動車

委員会審査概要

Q 財源はどうなっているのか。

A はしご付消防自動車については、緊急防災減災事業債の起債を充てている。西分署の消防ポンプ自動車については、防衛の補助金、緊急防災減災事業債、一般財源である。大崎上島消防署の消防ポンプ自動車については、大崎上島町の負担金である。

●議案第133号（東広島市税条例等の一部改正）

Q 新たに医療費控除の対象となる特定一般医薬品というのは、どういうものか。

A もともと医療用医薬品だったものが、普通の薬局や薬店で市販される薬へ転用されたものが特定一般医薬品である。

●議案第137号（平成28年度一般会計補正予算）

Q 繰越金3億9千7百万円について、平成27年度決算の繰越金のうち、今回、必要な額が補正されたと思うが、全体額は幾らになるのか。

A 決算認定についてはこれからだか、一般会計の決算剰余金、実質収支の額については、5億5千4百十万1千円で確定している。



Q 河川監視カメラの設置場所はどこか。

A 浸水想定区域の対象世帯数と県が管理している県営氾濫危険区域の発生頻度をもとに選定しており、黒瀬川の下見水位観測所、河内町入野の失平、椋梨川と霜降川の合流点の3箇所監視カメラを設置する予定である。



河川監視カメラ

●議案第135号（国民健康保険税条例の一部改正）

文教厚生委員会

Q 具体的な改正内容は。

A 台湾との租税に関する取決めの締結に伴う法改正により、規定の利子、配当等を国民健康保険税の所得割の算定に加えるものである。

●議案第142号（東広島市市民文化センターの設置及び管理に関する条例の一部改正）

Q 規定の不備とあるが、誤った金額で実施したのか。

A 過徴収が、7件6団体に3万5千円余り発生しており、これについては、既に還付手続きをしている。

●議案第145・146・147号（仮称）
寺西第二小学校の請負契約の
締結（建築・電気・機械）

Q 議案の提出が議会の初
日に間に合わなかった理
由は何か。

A 建築にかかる入札につ
いて、4つのJVから応
札があったが、最低入札価格が
低入札価格調査の基準価格を下
回っており、その調査に時間を
要したことから初日の提案に間
に合わなかったものである。電
気、機械については、建築と三
位一体のものであることから、
あわせて追加提案となったもの
である。



寺西第二小学校完成イメージ

市民経済委員会

●議案第136号（農業委員会の選
挙による委員の定数及び選挙
区等に関する条例等の一部改
正等）

Q 農地利用最適化推進委
員の定数59人の根拠はな
にか。



A 国の基準では91人とな
るが、今回の改正の目的
が集積率を高めるということ
であるため、既に集積できてい
るところを除いた7千百ヘクタ
ールで検討を行った。現在41人の
委員で任意業務としてやってい
ただいている状況を踏まえて、
実際にどれくらいが適正である
かを34地区に区域設定し検討し
た結果、1人当たり平均120ヘク

建設委員会

●議案第132号（東広島市水道事
業基本計画の変更）

Q 簡易水道を上水道に統
合することによるメリッ
トは何か。

A 上水道事業に簡易水道
事業を統合することによ
って経営の健全化を図ること
ができる点と、簡易水道事業を
上水道事業に統合するという方
針を出すことにより、事業に対
する国庫補助金を受けられたと
いうことがメリットである。



タールで各種業務を行うことが
できると判断し、59人とした。

●議案第132号（市道整備事業大
河内大沢線道路改良工事（橋
梁上部工）の請負契約）

Q 今回の入札に関する入
札率や、何社が応札した
のかといった状況を教えてほし
い。

A 予定価格1億8千18
4万7千円、最低制限価
格1億6千256万6千706
円で、入札率は89・4%、応札
は9社あり、うち7社が無効で
あった。

掲載記事の訂正に
ついて

市議会だより170号において、
次のとおり誤りがありました。
訂正し、お詫び申し上げます。
○特集記事表題の表紙への掲載
もれがありました。
○13Pの最下段の一般質問の答
弁者に誤りがありました。
正 「大垣学校教育部長」
誤 「増田学校教育部長」

東広島市議会活動レポート



議会運営委員会行政視察

- ◆視察日：平成28年7月4日～6日
- ◆視察先：岐阜県高山市、可児市

高山市では、政策提言による議会機能強化について、可児市では、市議会がパイプ役となり若い世代（高校生）と地域の大人が関わる場を設けるキャリア教育支援事業についてそれぞれ視察を行いました。



全国市議会議長会研究フォーラム

- ◆開催日：平成28年10月19日～20日
- ◆開催場所：静岡県コンベンションアーツセンター

議員6名が、全国市議会議長会研究フォーラムに参加し、議会の監視機能についての研究、意見交換のほか、歴史、文化、スポーツ振興に関する視察を行いました。



市町村アカデミー

- ◆開催日時：平成28年10月26日～28日
- ◆開催場所：市町村職員中央研究所（千葉県千葉市）

市町村アカデミーが開催する研修に岡田議員、天野議員が参加し、政策の企画立案について学びました。



広報広聴委員会行政視察

- ◆視察日：平成28年11月1日～2日
- ◆視察先：福岡県古賀市、大分県大分市

福岡県古賀市では、SNSを活用した広報活動、ワールドカフェ方式*による意見交換会について、大分県大分市では、若年層との意見交換会について、それぞれ視察を行いました。

*ワールドカフェ方式…参加者が各テーブルを移動しながら議論を深めていく会議での討論の方法。

高齢者が住みやすい町づくり

ささき てるお (西条町)

平岩地区では、地域センターで「脳トレ」及び各種講座等が高齢者を対象に実施されています。また、コミュニティ広場では、グラウンドゴルフやゲートボール等も行われ、多くの方が参加しています。このように高齢者が活動できる場が有る事は、健康維持や認知症予防にも繋がり、カルチャーセンターとして機能していることは良い事と思います。しかし、生活する上では、狭隘な道路もあり、車に注意しながら歩行する、地形の起伏が激しく高齢者には負担が掛かる個所もあります。来春にはJR寺家駅も開業し、幹線道路も整備されておりますが、旧道は現状のままで、車の混雑も懸念されます。児童の通学時の安全も含め見直しを行い、高齢者が住み易い町づくりをお願いします。

市民の声

「The letter from a citizen」

ひとつ拾えばひとつだけ きれいになる

うえの かずひろ (西条町)

毎週土曜日午前5時から夢（ゴミ）拾いをしています。午前4時50分に朝礼して、ブルーバールと酒蔵通りに分かれています。

他の人達も拾われています。捨てる人より拾う人の人数が逆転した時は、以前行ったチリーフ落ちていないユニバーサルスタジオのような東広島市の誕生です。

その日を夢見て仲間と一緒に「ひとつ拾えば、ひとつだけ、きれいになる」を合言葉に目の前にある夢（ゴミ）を拾っています。

手足が動くから出来ることです。目が見えるから出来ることです。すべての出来事に感謝します。

ありがとうございます。

平成28年第4回定例会の日程

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25 初日	26
27	28	29 常任委員会 (議案審査)	30			

12月

日	月	火	水	木	金	土
				1 常任委員会 (議案審査)	2	3
4	5	6 本会議 (一般質問)	7	8	9	10
11	12	13 常任委員会 (議案審査)	14	15 本会議 (議案審議)	16	17
18	19 予備日	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

■委員会等のインターネット中継

常任委員会や全員協議会の様子が、インターネットライブ中継で視聴できます。市議会ホームページからアクセスできます。

■本会議・委員会の傍聴

傍聴は当日議会事務局で受け付けます。ご不明な点は議会事務局(082)420-0966へお問い合わせください。

<http://www.city.higashihiroshima.hiroshima.jp/site/shi-gikai/>

東広島市議会

検索





天文台に設置されているかなた望遠鏡

広島大学宇宙科学センターでは、直径1.5mの光学赤外線望遠鏡「かなた」を有し、はるか遠い宇宙の観測をしています。

国立天文台より「かなた望遠鏡」を譲り受け、2006年から本格的な観測がスタートしました。超新星やブラックホールなどの観測を続け、多くの研究成果を生み出しています。

市議会だより

■発行／東広島市議会
■編集／広報広聴委員会
〒739-8601
東広島市西条栄町8番29号
TEL.082-420-0966
FAX.082-424-9465
(議会事務局)

<http://www.city.higashihiroshima.hiroshima.jp/site/shi-gikai/>



Editor's postscript

編集後記

地方創生の行方

地方創生の展開について、まずは地方による安定した雇用の創出、若い世代の定住化が求められております。

本市は積極的に雇用と子育て環境を整えてきたおかげで、人口増がみられる優良な自治体となって参りました。

しかしながら人口増がみられるのは中心市街地のみであ

り、中山間においては人口減少の課題に直面しているのが現状であります。

地方創生は実情に合った形で、偏り無く実施されるべきで、問題点を検証してゆくことが私たち議員の責務であると考えます。

重光 秋治